

# 平成26年全国消費実態調査

## 世帯票の記入のしかた



総務省統計局

世帯票第1面  
I

世帯票第2面  
II~V

世帯票第2面  
VI~VII

勤め先又は  
自営業の  
記入のしかた

これから3か月間（単身世帯の方は2か月間）、家計簿等のご記入をお願いすることになりました。

家計簿への記入に先立ち、世帯票へのご記入をお願いいたします。

全国消費実態調査の調査結果は、年金や生活保護といった福祉政策など、皆様の暮らしに直結した政策を検討する際の資料として利用されることとなります。

調査世帯の皆様には、ご面倒をおかけしますが、皆様の暮らしに関わる統計調査であることをご理解の上、調査票へのご記入をお願いいたします。

調査票にご記入いただく前に、本書をよくお読みください。

※インターネットにより回答する場合は、『オンライン調査操作ガイド』をご利用ください。

調査票の記入内容は、統計をつくるためだけに使うもので、その他の目的に使われることはありません。

※「統計法」により、調査員をはじめ調査関係者が調査により知り得た事項を他に漏らすこと、調査票を徴税など統計をつくる目的以外に使用することは固く禁じられています。

- 記入いただいた内容についての秘密の保護には万全を期していますので、ありのままを記入していただくようお願いいたします。
- 記入が終わりましたら、もう一度内容を確認め、下記の日時に調査員が伺った際にお渡しください。

月 日 ( )  
午前 午後  
時 分 ごろ

世帯票を左記の日時に受け取りに伺いますので、それまでに記入しておいてください。左記の日時で都合の悪い場合や調査票の追加が必要な場合は、お手数ですが下記までご連絡をお願いします。

(連絡先)

調査員が世帯票を受け取りに伺います。

( )

調査の内容、調査票の記入のしかたなどについて分からない点がございましたら、調査員が訪問した際にご質問いただくか、下記のコールセンターにご連絡ください。おかけ間違いのないようご注意ください。



総務省統計局  
全国消費実態調査コールセンター



- \* 固定電話からおかけになった場合は、全国一律市内通話料金でご利用になれます。
- \* 携帯電話・PHS・一部のIP電話などからは、おかけください。  
(この場合、通常の通話料金がかかります。)

設置期間：平成26年12月15日まで  
受付時間：午前8時～午後10時  
(土・日・祝日もご利用になれます。)

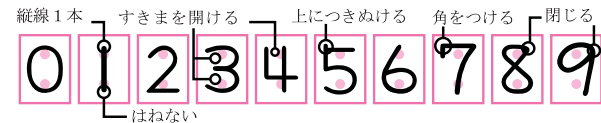
## 調査票の記入にあたって

- 数字で記入する欄は、「数字の記入例」のように、 の枠内に1文字ずつ、右詰で記入してください。
- 文字で記入する欄は、「文字の記入例」のように、 の枠内に1文字ずつ、左詰で記入してください。
- 記入には黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムできれいに消してください。ボールペンや万年筆は黒色でも使用しないでください。
- 世帯員が5人以上いる場合、現住居以外の住宅又は土地を4か所以上所有している場合は、必要とする枚数の世帯票をもらってください。
- 枠からはみ出したり、小さすぎたりしないように注意し、はっきりと記入してください。

### < ○ の記入例 >



### < 数字の記入例 >



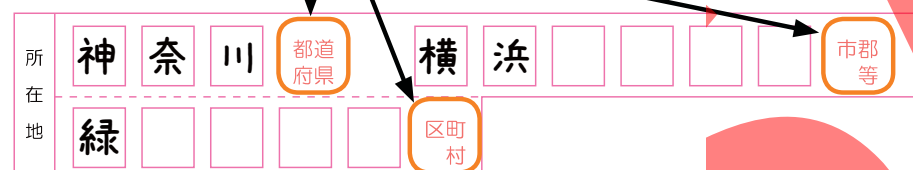
### < 年の記入例 >

該当する元号又は西暦を選択した上で、年を記入してください。



### < 文字の記入例 >

この箇所は、丸囲みをしないでください。



## 記入箇所について

世帯票の「I 全世帯員に共通する事項について」は**世帯員**について記入し、「II 3か月以上不在の家族について」は**世帯員以外の家族**について記入してください。

「III 子の住んでいる場所について」は、生計が同一か否かにかかわらず、世帯主の子のうち、最も近くに住んでいる子について記入してください。  
 単身赴任や学業のため寮生活をしている家族であっても、週末には帰宅するなど、週に1~2回定期的に帰宅している場合は、「3か月以上不在の家族」とはせず、「I 全世帯員に共通する事項について」に記入してください。

「IV 被災に関する事項について」以降は、世帯及び世帯の所有する住宅及び土地について記入してください。

### 世帯の定義

	同居	非同居
同一生計	<b>① 世帯・世帯員</b> ※家族同様に生活している親戚、住み込みの家事使用人及び住み込みの営業上の使用人も含まれます。	<b>② 世帯員以外の家族</b> ※単身赴任、出稼ぎ、遊学中、長期入院、介護施設入所など
別生計	<b>③ 別世帯</b> ※同居していても、食費や生活費が分かれている場合は、別生計となります。	

I 全世帯員に共通する事項について	①	②	③
II 3か月以上不在の家族について		②	
III 子の住んでいる場所について	①	②	③
IV 被災に関する事項について	①		
V 単身世帯について	①		
VI 現住居等に関する事項について	①		
VII 現在住んでいる住居以外の住宅及び土地について	①		

世帯票第1面  
I

世帯票第2面  
II  
V

世帯票第2面  
VI  
VII

勤め先又は  
自営事業の  
記入のしかた



## II～V 該当者がいる場合に記入する事項について

### II 3か月以上不在の家族について

#### (15) 家計を主に支える人

- 家計上の主たる収入を得ている人で、3か月以上不在の人がいる場合に記入してください
- 9月1日（単身世帯は10月1日）の前後を通じて3か月以上の期間不在となることを見込まれる場合も記入してください

統計 一郎

(氏名)  入院  その他

(不在理由)  単身赴任  出稼ぎ

(世帯主との続柄) 世帯主の配偶者  子  世帯主の父母  世帯主の配偶者の父  世帯主の配偶者の母

孫  祖父母  兄弟姉妹  他の親族

#### (16) その他の人

- (15)以外の人で、家計の一部又は全部をこの世帯の収入に頼っている人のうち、3か月以上不在の家族がいる場合に記入してください

入院  人

介護保険施設入所  人

他の介護施設入所  人

学業  人

その他  人

### III 子の住んでいる場所について

#### (17) 子の住んでいる場所

- 2人以上の子がいる場合は、最も近くに住んでいる子について記入してください
- 未婚の子のほか、既婚の子や、子の配偶者も含みます

子はいない

一緒に住んでいる (同一敷地内を含む)

徒歩5分程度の場所に住んでいる

片道15分未満の場所に住んでいる

片道1時間未満の場所に住んでいる

片道1時間以上の場所に住んでいる

### IV 被災に関する事項について

#### (18) あなたの世帯は、過去5年間に罹災証明書を受けたことがありますか

- 人的災害によるものを除きます

いいえ →(22)へ

はい

#### (19) 災害の種類

- 複数回に渡り罹災証明書を受けた場合は、直近の災害について記入してください

地震・津波

風水害 (台風など)

その他

#### (20) 被災した年月

- (19)の災害により被災した年月を記入してください
- 西暦は、4桁で記入してください

平成  西暦

23年 5月

#### (21) 被災による転居の有無

- (19)の災害に伴う転居について記入してください
- 避難所等に一時避難していたが、元の住居に戻った場合は、「転居したことはない」として記入してください

転居したことはない

転居したが元の住居に戻っている

今も転居先にいる

### V 単身世帯について

#### (22) 単身世帯の形態

あなたが単身世帯である場合のみ記入してください

単身赴任

出稼ぎ

その他

#### (22) 単身世帯の形態

「その他」には何が該当するの？  
⇒単身赴任や出稼ぎ以外の一人暮らしが該当します。夫の単身赴任による妻の一人暮らしなども該当します。

### II 3か月以上不在の家族について

- 単身赴任や学業のため寮生活をしている家族であっても、週末には帰宅するなど、週に1～2回定期的に帰宅している場合は、「3か月以上不在の家族」とはせず、(1)～(14)欄に記入してください。

### (16) その他の人

- 理由別に人数を記入してください。

### (17) 子の住んでいる場所

- 生計が同一か否かにかかわらず、世帯主の子のうち、最も近くに住んでいる子について記入してください。
- 「片道…」とは、ふだん行き来に利用している交通手段による片道の所要時間のことをいい、乗り換えなどの時間も含まれます。

### 単身赴任と出稼ぎについて

- 就労のために長期間不在となっている場合は、単身赴任又は出稼ぎに記入してください。

単身赴任…会社に雇用されており、その会社等の命令により転任、長期出張、職務上の研修などで長期間不在となっている場合をいいます。なお、会社の社長、取締役、理事など会社、団体の役員も含まれます。

出稼ぎ…上記「単身赴任」以外で、就労のために長期間不在となっている場合をいいます。

### 介護施設について

- 「介護保険施設」及び「他の介護施設」に該当する施設は、下の表をもとに記入してください。

	該当する施設
介護保険施設	・介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム) ・介護老人保健施設 ・介護療養型医療施設
他の介護施設	・介護付有料老人ホーム ・養護老人ホーム ・軽費老人ホーム ・ケアハウス ・認知症高齢者グループホーム ・「サービス付き高齢者向け住宅 (特定施設指定)」※ など

※いわゆる「高齢者住まい法」に基づき、「サービス付き高齢者向け住宅 (特定施設指定)」として登録された住宅で、住宅を提供している事業者が住宅と介護保険サービスを一体で提供している「特定施設」をいいます。

### (18) あなたの世帯は、過去5年間に罹災証明書を受けたことがありますか

- 交付された罹災証明書をご確認の上、記入してください。
- 過去5年間に罹災証明書 (住居の被害状況を証明する文書) を受けた場合には、「はい」に記入してください。
- 罹災証明書を発行していない地域において、被災証明書によって罹災証明書の代わりに住居の被害状況を証明している場合は、「はい」に記入してください。
- 罹災証明書も、住居の被害状況を証明している被災証明書も受けていない場合は、「いいえ」として記入してください。
- 人的災害とは、火の不始末による火事などをいいます。

### (21) 被災による転居の有無

被災による転居の有無はどう記入するの？  
⇒転居の有無については、下の表をもとに記入してください。

(21) 被災による転居の有無	転居の状況の事例
転居したことはない	・現在の住居から転居していない場合 ・避難所等に一時避難していたが、元の住居に戻った場合
転居したが元の住居に戻っている	・仮設住宅等に1か月以上避難していたが、元の住居に戻った場合 ・被災前と同じ場所に住居を建て替えて住んでいる場合
今も転居先にいる	・現在も仮設住宅等で避難生活を送っている場合 ・すでに転居しており、被災前と異なる場所に住んでいる場合

(23) 住居の構造

- 2つ以上の構造を組み合わせた住居の場合は、延べ床面積の広い方の構造を住居の構造としてください。

(24) 住居の延べ床面積

- アパートやマンションなどの共同住宅の場合は、共用部分は含めず、専用部分のみの面積を記入してください。
- 店舗などの併用住宅の場合は、業務用部分を含めた面積を記入してください。
- 住居に附属する離れの面積も含めてください。
- 間貸ししている部分がある場合は、その分を含めた面積を記入してください。
- 間借りしている場合は、借りている部分の面積を記入してください。
- 1住宅に2世帯以上が住んでいるような場合は、1世帯当たりの居住面積を記入してください。
- 寮・寄宿舎等に住んでいる単身世帯で、同室者がいる場合は、1人当たりの居住面積を記入してください。

(24) 住居の延べ床面積—うち業務用面積

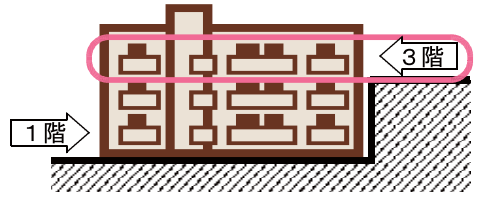
- 店舗などの併用住宅の場合は、業務用部分のみの面積を記入してください。

(26) 住居の所有関係—都市再生機構（UR）の賃貸住宅

- 都市再生機構（UR）の賃貸住宅とは、いわゆる旧公団（住宅・都市整備公団、都市基盤整備公団）の賃貸住宅をいいます。

共同住宅の階数について

- 中2階などは2階としてください。
- 土地に傾斜又は段差がある場合は、土地が低い方を1階と数えてください。



(32) 現住居以外の住宅

- 共同住宅の一部を所有している場合、「住宅の延べ床面積」には建物全体の面積ではなく、専用部分のみの面積を記入してください。ただし、建物全体を所有している場合は、棟単位の住宅の総延べ床面積を記入してください。2棟以上所有している場合は、それぞれの棟について別々に記入してください。
- 昭和40年以前（西暦1965年以前）に建築した場合は、年次のご記入は不要です。

VI 現住居等に関する事項について

(23) 住居の構造

木造（防火木造を除く）  
 防火木造  
 鉄骨・鉄筋コンクリート造  
 その他（ブロック造、レンガ造など）

(24) 住居の延べ床面積

千 百 十 一  
 7 1 . 5 m<sup>2</sup>

うち業務用面積  
 千 百 十 一  
 . m<sup>2</sup>

(25) 住居の建て方

一戸建  
 共同住宅（アパート、マンションなど）  
 3 階建の 3 階に居住  
 その他（長屋建・テラスハウスを含む）

(26) 住居の所有関係

持ち家  
 民営の賃貸住宅  
 都道府県・市区町村営賃貸住宅  
 都市再生機構・公社等の賃貸住宅  
 社宅・公務員住宅（借上げの社宅を含む）  
 借間  
 寮・寄宿舎

VII 現在住んでいる住居以外の住宅及び土地について

（現住居以外の住宅又は土地について）  
 (32)及び(33)欄に記入してください

(32) 現住居以外の住宅をあなた又はあなたの家族名義で所有していますか（法人名義は除きます）

所有している  所有していない

①	建築時期	住宅の延べ床面積	住宅の構造
1	昭和40年以前（1965年以前） <input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 <input type="radio"/> 西暦	千 百 十 一 1 7 5 . 1 m <sup>2</sup>	木造 防火木造 鉄骨・鉄筋 コンクリート造 その他
2	昭和40年以前（1965年以前） <input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 <input type="radio"/> 西暦	千 百 十 一 1 5 8 . 3 m <sup>2</sup>	木造 防火木造 鉄骨・鉄筋 コンクリート造 その他
3	昭和40年以前（1965年以前） <input type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 <input type="radio"/> 西暦	千 百 十 一 . m <sup>2</sup>	木造 防火木造 鉄骨・鉄筋 コンクリート造 その他

(27) 地代支払の有無

- 支払っていない  
 支払っている

(28) 住居の敷地面積

- 借地の場合も記入してください
- マンションなどの共同住宅や長屋建の場合は、むね全体の敷地ではなく、住んでいる住宅の敷地相当分（区分所有分）について記入してください

千 百 十 一  
 6 3 . 5 m<sup>2</sup>

(29) 住居の建築時期

- 昭和40年以前（1965年以前）  
 昭和  
 平成  
 西暦
- 昭和64年・平成元年は、平成1年と記入してください  
 ・西暦は、4桁で記入してください

昭和  
 平成  
 西暦

(30) 住居への入居時期

- 平成20年以前（2008年以前）  
 平成  
 西暦
- ・西暦は、4桁で記入してください

平成  
 西暦

(30) 住居への入居時期

- 各世帯員の入居時期が一定でない場合には、世帯主が入居した時期を記入してください。

(28) 住居の敷地面積

- 区分所有分が分からない場合は、建物全体の敷地面積（駐車場や庭を含む）を総住宅数で割った数値を記入してください。
- 農家で敷地と畑などが地続きとなっている場合は、住宅部分のみの敷地面積を記入してください。

(29) 住居の建築時期

- 住居の半分以上を増改築した場合は、その増改築の時期を記入してください。

(31) 設備の有無

- 各設備についての説明は、12ページをご覧ください。
- 設備を複数台所有している場合、「取得時期」には、最も新しいものについて記入してください。
- 中古住宅を購入した場合、取得時期については、設備が設置された年を記入してください。ただし、設置された年が分からない場合は、住宅を購入した時期を記入してください。

(31) 設備の有無（平成元年以降に取得したもの）

『世帯票の記入のしかた』を参考に記入してください  
 ・平成元年は、平成1年と記入してください  
 ・西暦は、4桁で記入してください

設備	数量	取得時期
システムキッチン	<input type="radio"/> なし (台) <input checked="" type="radio"/> あり	平成 18年
IHクッキングヒーター	<input type="radio"/> なし (台) <input type="radio"/> あり	平成 年
洗濯洗面化粧台	<input type="radio"/> なし (台) <input type="radio"/> あり	平成 年
温水洗浄便座	<input type="radio"/> なし (台) <input checked="" type="radio"/> あり	平成 18年
床暖房	<input type="radio"/> なし (畳) <input checked="" type="radio"/> あり	平成 18年
太陽熱温水器	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり	平成 西暦 年
家庭用コージェネレーションシステム（エコウィル、エネファーム）	<input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/> あり	平成 19年
家庭用エネルギー管理システム（家電機器や給湯機器などを宅内ネットワークにより自動制御し、省エネルギーを促進させるシステム）	<input type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり	平成 西暦 年

(33) 現居住地以外の土地

- 山林・原野・農地等を所有していて、その一部を住宅建設の目的で所有している場合、「敷地面積」には住宅を建てる目的で所有している部分のみの面積を記入してください。
- 賃貸用アパートなどを建てている敷地に、住人用の駐車場がある場合は、駐車場を含めた敷地面積を記入してください。

【所在地の記入例】

	都道府県	市郡等	区町村
特別区	東京都		新宿区
政令指定都市	神奈川県	横浜市	緑区
市(上記以外の市)	北海道	帯広市	
郡部(町村)	千葉県	山武郡	九十九里町

(33) 現居住地以外の土地（住宅用）をあなた又はあなたの家族名義で所有していますか（法人名義は除きます）

- 所有している  所有していない
- 山林・農地等でも住宅を建てる目的で所有している場合は、記入してください

所在地

① 東京 都道府県 市郡等  
 新宿 区町村 敷地面積 千 百 十 一  
 1 4 1 . 2 m<sup>2</sup>

② 北海 都道府県 帯広 市郡等  
 敷地面積 千 百 十 一  
 1 7 2 . 3 m<sup>2</sup>

③ 千葉 都道府県 山武 市郡等  
 九十九里 区町村 敷地面積 千 百 十 一  
 1 5 5 . 0 m<sup>2</sup>

# 【「勤め先又は自営事業」の記入のしかた】

## 勤め先又は自営事業

・労働者派遣事業所の派遣社員の方は、派遣先となる勤め先の状況を記入してください  
 ・『世帯票の記入のしかた』を参考に詳しく記入してください

- (6) 名称
- (7) 事業の内容
- (8) 本人のしている仕事の内容

### 勤め先又は自営事業－(6)名称

- 勤めている人は、その勤め先の名称を本社、本店、支社、支店、営業所、工場、商店名などで具体的に記入してください。また官公庁に勤めている人は、業務の内容がわかるように部課（係）名まで記入してください。  
 日々雇われている人など、その日その日で勤め先が変わる場合には、「勤め先一定せず」と記入してください。
- 事業を営んでいる人は、「〇〇商店」、「××屋」のように、商店名や屋号を記入し、特別の名称がなければ事業主の氏名を記入してください。

### 勤め先又は自営事業－(8)本人のしている仕事の内容

- 勤め先、あるいは自営事業で、本人が実際にしている主な仕事の内容を記入してください。
- 調理・製造・修理などの技術的・技能的な仕事のほか、経営・販売などの仕事もしている人は、技術的・技能的な仕事の方を記入してください。
- 仕事の内容を十分に言い表す職名がある場合は、例えば、「コック長」、「薬剤師」のように、その職名を記入してください。
- 内職を本業としている人、家事使用人及び営業上の使用人は、その仕事の内容を記入してください。

### 勤め先又は自営事業－(7)事業の内容

- 勤めている人は、現在勤めている工場、事業所などで、主に営まれている事業の内容を具体的に記入してください。
- 事業を営んでいる人は、営んでいる事業の内容を、「書籍の小売（自営）」のように、具体的に記入してください。
- 主な製品や商品の種類、製造か修理かの別、卸売か小売かの別がわかるように記入してください。
- 管理事務のみを行っている本社などの場合は、管理している支社・工場などで行っている事業のうち主な事業の内容を記入してください。

## <「勤め先又は自営事業」の記入例>

(6) 名称	会社の支店・営業所・工場など				商店・飲食店など			
	東南サッシ(株) 仙台支店	新日本電機(株) 埼玉工場	(株)秋元機械	(資)平戸印刷	伊沢商店	城之崎書店	山野屋	河田庵
(7) 事業の内容	アルミサッシ卸売	カメラボディの製造	機械製造業	印刷業	菓子卸売	書籍の小売(自営)	豆腐の製造小売	日本そば屋
(8) 本人のしている仕事の内容	営業外務員	組立工	金属旋盤工	印刷工	会計帳簿の記入整理	書店の経営	豆腐の製造	調理

製品や取扱品がわかるように記入してください。

卸売か小売かの別がわかるように記入してください。商品を製造して、その場で一般の消費者に小売している場合は、「〇〇の製造小売」と記入してください。

(6) 名称	医療・福祉施設など				建設・不動産業など			
	(有)安心ケアサービス	新大久保病院	養護老人ホーム 柏木ホーム	いそがぜ作業所	かぶと電気(株)	(株)沼津工務店	橋本鉱業(株)	(有)宮崎不動産
(7) 事業の内容	訪問介護	病院	特別養護老人ホーム	障害者授産所	電気工事	住宅建築請負	砂利採取	土地・家屋の仲介
(8) 本人のしている仕事の内容	ホームヘルパー	看護助手	介護福祉士	エプロンの縫製	電気の配線	大工	ショベルカー運転手	アパートの仲介

(6) 名称	サービス業など				運輸・郵政・情報通信など			
	桃山モーターズ	西田ビルサービス(株)	八島ランドリー	大槻レジャーランド	若松電鉄 戸山駅	(株)関原運送 神田営業所	日本郵便(株) 新戸山郵便局	(株)ヤマソフト
(7) 事業の内容	自動車の整備	ビル清掃業	クリーニング 取次店	遊園地	鉄道業	宅配便	郵便窓口業務	ソフトウェアの設計・開発
(8) 本人のしている仕事の内容	板金塗装	ビルの清掃	洗濯物の取り次ぎ	ジェットコースターの操作	駅務員	宅配便運転手	窓口事務員	プログラマー

(6) 名称	学校・教育支援など				農林・漁業など			
	私立青山工業 高等学校	三田予備校	荒尾ピアノ教室	城南英会話学院	家計 太郎	中本町農作業センター	北村漁業	大山生産 森林組合
(7) 事業の内容	高等学校	各種学校	ピアノ教室	英会話教室	野菜の栽培	農作業の請負	まぐろはえ縄漁業	育林
(8) 本人のしている仕事の内容	教諭	講師	ピアノの講師	会計事務	野菜の栽培	稲作作業	まぐろ船機関士	山林の手入れ

単に事務とするのではなく、具体的な事務の内容がわかるように記入してください。

事業所名などが無い場合、事業主の氏名を記入してください。

(6) 名称	業務請負・派遣社員・内職など				弁護士・著述家など			
	統計 一太郎	(相)三矢生命 小山営業所	消費 次郎	統計 花子	仲山法律事務所	とうけい たろう	練馬設計事務所	水上ペット クリニック
(7) 事業の内容	若松電力(株)から 検針を請負	損害保険業	高齢者事業団からの 紹介業務請負	衣服の仕上げ	法律事務所	著述家	建物の設計	ペット診療
(8) 本人のしている仕事の内容	電気メーターの 検針	電話オペレーター	自転車の 整理整頓	糸切り	弁護士	シナリオライター	建築士	診療助手

労働者派遣事業所の派遣社員は、派遣先の事業の内容を記入してください。

シルバー人材センターから仕事の紹介を受けている人及び内職をしている人は「名称」に本人の氏名を記入してください。

(6) 名称	会社の関連施設				協同組合・公社など			
	元町鉄鋼(株) 平独身寮	篠山商事(株) 板橋研修センター	藤田製粉(株) 高田配送センター	(財)大谷研究所	山川農業 協同組合	宮城県 下水道公社	信用・販売・購買・ 技術指導	下水処理場の 維持管理
(7) 事業の内容	独身寮	研修施設	自家用倉庫	医薬品の 研究開発	営業指導員	人事・給与に 関する事務		
(8) 本人のしている仕事の内容	寮の管理	研修内容の企画	フォークリフト 運転手	医薬品の検査				

協同組合で2種類以上の事業を行っている場合には、すべての事業を記入してください。

公益事業、収益事業を行っている場合は、事業の内容がわかるように記入してください。

(6) 名称	官公庁			
	国土交通省東北地方 整備局総務部会計課	福井警察署 交通課	仙台市都市整備局 公共建設部設備課	広島市水道局 施設部水質管理課
(7) 事業の内容	国家事務	都道府県事務	市区町村事務	水道事業
(8) 本人のしている仕事の内容	会計事務	警察官	電気設備の 工事監理	水質の検査

勤め先又は自営事業の記入のしかた

# 【面積の単位換算早見表】

【畝・反・町→㎡←坪】

【a→㎡←ha】

【畳→㎡←坪】

畝	反	町	㎡	坪
0.1	—	—	10	3
0.5	—	—	50	15
1.0	0.1	—	99	30
5.0	0.5	—	496	150
10.0	1.0	0.1	992	300
20.0	2.0	0.2	1,984	600
30.0	3.0	0.3	2,975	900
40.0	4.0	0.4	3,967	1,200
50.0	5.0	0.5	4,959	1,500
60.0	6.0	0.6	5,950	1,800
70.0	7.0	0.7	6,942	2,100
80.0	8.0	0.8	7,934	2,400
90.0	9.0	0.9	8,926	2,700
100.0	10.0	1.0	9,917	3,000

a (アール)	㎡	ha (ヘクタール)
0.1	10	—
0.5	50	—
1.0	100	—
5.0	500	—
10.0	1,000	0.1
20.0	2,000	0.2
30.0	3,000	0.3
40.0	4,000	0.4
50.0	5,000	0.5
60.0	6,000	0.6
70.0	7,000	0.7
80.0	8,000	0.8
90.0	9,000	0.9
100.0	10,000	1.0

畳	㎡	坪
0.5	0.8	0.25
1.0	1.7	0.50
2.0	3.3	1.00
3.0	5.0	1.50
4.0	6.6	2.00
4.5	7.4	2.25
5.0	8.3	2.50
6.0	9.9	3.00
7.0	11.6	3.50
8.0	13.2	4.00
9.0	14.9	4.50
10.0	16.5	5.00
15.0	24.8	7.50
20.0	33.1	10.00
30.0	49.6	15.00
40.0	66.1	20.00
50.0	82.6	25.00
100.0	165.3	50.00

1反=991.736㎡=300坪  
(1反=10畝=0.1町)

1a=100㎡  
1ha=10,000㎡  
(1ha=100a)

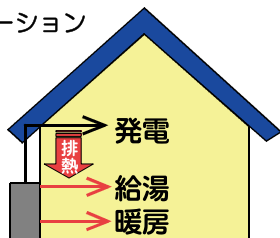
1畳=1.65289㎡=0.5坪

## 【「(31)設備の有無」の各設備の内容について】

設 備	内 容	設 備	内 容
システムキッチン	部屋の大きさや使い勝手に応じて自由に組み合わせることができるキッチンセットのことで、流し台、ガス台（又は電磁調理器）、調理台の3点セット以上のものをいいます。	太陽熱温水器	太陽熱を利用して温水を作る設備をいいます。電気温水器、石油給湯器及びガス給湯器は含めません。
IHクッキングヒーター	電気熱源のコンロで、磁力線の働きで鍋の底に電流を生じさせ、鍋を発熱させるものをいいます。ビルトイン型、据置型は問いません。	太陽光発電システム	住宅の屋根に太陽電池を設置し、太陽の光を利用して発電する自家発電システムをいいます。
洗髪洗面化粧台	洗面台、鏡、照明、ミラーボックスなどが組み合わさっているもので、洗髪ができる洗面台のことをいいます。	高効率給湯器 (エコキュート, エコジョーズ, エコフィール)	熱効率を高めた給湯器をいいます。太陽熱温水器は含めません。
温水洗浄便座	洗浄用の温水が出て、腰をかける部分が保温できる便座をいいます。便座を保温できないものは含めません。乾燥、脱臭機能がついているものも含めます。	家庭用コージェネレーションシステム (エコウィル, エネファーム)	1つのエネルギーから電気と熱の2つのエネルギーを取り出すシステムをいいます。
床暖房	住宅の床下に熱源を設置し、足元から部屋を暖める暖房器具をいいます。熱源（電気ヒーター、温水、温風等）を問いません。	家庭用エネルギー管理システム (HEMS)	家電機器や給湯機器などを宅内ネットワークにより自動制御し、省エネルギーを促進させるシステムをいいます。

？ 家庭用コージェネレーションシステムとは？

⇒発電した際に出る熱エネルギーを給湯や暖房に利用します。



？ 家庭用エネルギー管理システムとは？

⇒家電機器などの最適運転や、エネルギー使用状況をリアルタイムで表示することなどにより、家庭におけるエネルギー管理を支援するシステムのことです。略称はHEMSといます。

